

大阪中之島美術館「没後50年 福田平八郎」（3/9～5/6）新情報

さいはて
詩人・最果タヒさん×福田平八郎コラボレーション決定！はる なつ あき ふゆ
詩集『春、夏、秋、冬、永遠の断面図』

3月9日（土）より大阪中之島美術館などで限定発売

入場券と詩集がセットになった「詩集・一般前売券セット（特典付き）」
2月9日（金）より発売開始

大阪中之島美術館（所在地：大阪市北区/館長：菅谷 富夫）は、近代京都画壇の巨匠・福田平八郎の大回顧展「没後50年 福田平八郎」を、2024年3月9日（土）～5月6日（月・休）の会期で開催いたします。

本展開催に際し、詩人の最果タヒさんとのコラボレーション企画が決定しましたので、お知らせいたします。本展出展の9点の作品に最果タヒさんが書き下ろした7篇の詩と2つのエッセイを収録した詩集『春、夏、秋、冬、永遠の断面図』を3月9日（土）の開幕日より大阪中之島美術館などで限定発売します。今、もっとも注目を集める詩人・最果タヒさんと、今年没後50年を迎えながら、その斬新な表現で輝きを増しつづける日本画家・福田平八郎の時空を超えたコラボレーションです。現代詩と日本画、響きあう自然への眼差しにご期待ください。

また、本展の入場券と詩集がセットになった「詩集&一般前売券セット（特典付き）」を、2月9日（金）より、オンラインチケット（etix）にて発売いたします。

概要は、以下の通りです。

詩集『春、夏、秋、冬、永遠の断面図』
表紙イメージ▶

（図版：福田平八郎《青柿》（部分）京都市美術館）



詩集『春、夏、秋、冬、永遠の断面図』概要

■タイトル

『春、夏、秋、冬、永遠の断面図』
画：福田平八郎 詩・文：最果タヒ

■掲載内容

福田平八郎の作品図版9点と、最果タヒの詩7篇、
エッセイ2本

■掲載作品

《漣》重要文化財 昭和7年（1932）大阪中之島美術館
《青柿》昭和13年（1938）京都市美術館 ほか 計9点

■仕様・価格・販売場所など

仕様：A6変形サイズ/上製本/オールカラー40P
価格：1,700円（税込）

発売日：2024年3月9日（土）

販売場所：大阪中之島美術館 4階会場内特設ショップ
展覧会図録・グッズ通販サイト「まいにち書房」
ほか一部書店で販売予定

最果タヒさんコメント

※転載する場合は、全文を掲載してください

自分と違う時代を生きる人のそばにも、季節はあり、季節はめぐり、遠くの誰かにも季節はいつも訪れる。ただずっと何もかもが同じ「永遠」よりも、本当の意味で繰り返され、けれど決して停止することはない、生きる人のための「永遠」が季節の中にはあると思います。このことを考えたのは福田平八郎の絵を見ているとき。絵から季節を感じる時、過去も今もそれから未来も重なって見える。その中で生きる人の心の揺らぎが言葉にできたらいいなと思い、詩を書きました。

《 報道関係者お問い合わせ先 》

「没後50年 福田平八郎」PR事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場、永井、西坂

TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：06-6231-4440 E-MAIL：heihachiro50@tm-office.co.jp

「詩集&一般前売券セット（特典付き）」概要

概要：・本展の入場券と詩集のセット販売（詩集は会場内特設ショップで引き換え）
・セット購入特典として、最果タヒさんの詩と福田平八郎の作品をあしらった「しおり」1枚をプレゼント（しおりは計7種。ショップ在庫からお選びいただけます。しおりはショップ等で販売予定です。）

発売日時：2024年2月9日（金）10時～

価格：3,300円（税込）

販売場所：オンラインチケット（etix）<https://www.e-tix.jp/fukudaheihachiro-2024/>

注意事項：詩集と特典のしおりは、4階会場内特設ショップレジでの引き換えになります

【^{さいはて}最果タヒ 略歴

1986年生まれ。2006年、現代詩手帖賞受賞。

2008年、第一詩集『グッドモーニング』で中原中也賞を受賞。2015年、詩集『死んでしまう系のぼくらに』で現代詩花椿賞を受賞。その他の主な詩集に『空が分裂する』『夜空はいつでも最高密度の青色だ』（同作は2017年石井裕也監督により映画化）。エッセイ集に『きみの言い訳は最高の芸術』『「好き」の因数分解』、小説に『星か獣になる季節』『十代に共感する奴はみんな嘘つき』などがある。作詞提供もおこなう。清川あさみとの共著『千年後の百人一首』では100首の現代語訳をし、翌年、案内エッセイ『百人一首という感情』刊行。2018年に太田市美術館・図書館での企画展に参加、2019年に横浜美術館で個展開催、HOTEL SHE, KYOTOでの期間限定のコラボルーム「詩のホテル」オープン、2021年から全国で「最果タヒ展 われわれはこの距離を守るべく生まれた、夜のために在る6等星なのです。」を開催するなど幅広い活動が続く。最新刊は詩集『落雷はすべてキス』、エッセイ集『恋できみが死なない理由』。

「没後50年 福田平八郎」展覧会概要

展覧会名：没後50年 福田平八郎

会 期：2024年3月9日（土）～5月6日（月・休）

前期＝4月7日（日）まで 後期＝4月9日（火）から ※会期中に展示替えがあります。

会 場：大阪中之島美術館 4階展示室 所在地 〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-1

開館時間：10:00～18:00（入場は17:30まで）

休 館 日：月曜日（ただし4月1日、4月15日、4月22日、4月29日、5月6日は開館）

観 覧 料：一般＝1,800円（1,600円）、高大生＝1,000円（800円）、中学生以下＝無料

※（ ）内は、前売り及び団体（20名以上）の価格

※障がい者手帳などをお持ちの方（介護者1名を含む）は当日料金の半額（要証明）

※本展は大阪市内在住の65歳以上の方も一般料金が必要です

※事前予約制ではありません。展示室内が混雑した場合は入場を規制する場合があります

主 催：大阪中之島美術館、毎日新聞社

協 賛：損保ジャパン、大和ハウス工業

一般問合せ：大阪市総合コールセンター なにわコール 06-4301-7285

（年中無休 8:00～21:00）

WEBページ：<https://nakka-art.jp/exhibition-post/fukudaheihachiro-2023/>



X（旧Twitter）：@heihachiro50 <https://twitter.com/heihachiro50>

Instagram：@heihachiro50 <https://www.instagram.com/heihachiro50/>

《 報道関係者お問い合わせ先 》

「没後50年 福田平八郎」PR事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場、永井、西坂

TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：06-6231-4440 E-MAIL：heihachiro50@tm-office.co.jp